



貸借対照表

区 分	金 額	区 分	金 額
固定資産	79億 411万円	流動負債	8,938万円
有形固定資産 (建物、配水管、水道 メーターなど)	79億 411万円	未払金 (未払いの債務)	3,305万円
		前受金 (概算払いの水道料金)	7万円
		その他 (下水道料金預り金な ど)	5,626万円
流動資産	7億2,200万円	資本金	62億9,343万円
預金現金	6億2,443万円	自己資本金 (建設改良積立金の取 り崩し額など)	17億8,184万円
未収金 (未納水道料金)	9,656万円	借入資本金 (企業債)	45億1,159万円
貯蔵品 (棚卸し資産)	98万円	剰余金	22億4,330万円
その他流動資産	3万円	資本剰余金 (工事負担金など)	16億5,730万円
		利益剰余金 (減債積立金など)	5億8,600万円
資産合計	86億2,611万円	負債・資本合計	86億2,611万円

貸借対照表は、企業の財政状態を明らかにするため、保有する全ての資産、負債、資本を表示したもので

す。次の表は、平成26年3月31日現在の水道事業の貸借対照表です。

財産の状況



借入金の状況



水道施設整備の状況



安定した水の供給を維持するためには、常に浄水場や配水管などの水道施設を整備しながら、これから施設更新時期を迎える水道施設を計画的に更新していく必要があります。この整備には、多くの資金が必要になり、手持ちの資金だけでは賅うことができません。そこで、国などから資金を借り入れし、水道料金の一部を返済に充てています。水道事業では、この借入金を『企業債』と呼んでいます。

また、この借入金は、財政的負担の軽減や、将来利用する市民にも公平に負担してもらうという目的も含め、長期の計画で返済しています。

平成25年度末現在で企業債の残高は、貸借対照表のとおり45億1千159万円、平成16年度以降減少を続けています。企業債を給水人口1人当たり換算すると9万552円になります。

水道事業の決算状況に関するお問い合わせは

水道グループ

☎ 05 5501

FAX 05 5805

Eメール [gyoumu@city.noboribetsu.lg.jp](mailto:gyoumu@city.noboribetsu.lg.jp)

区分	工事内容	事業費
送配水管新設工事	幹線となる配水管などを敷設し、水道水の安定供給を図るための工事を行いました。	6,636万円
送配水管改良工事	赤水発生の解消や地震などの災害に強い水道施設の整備を図るため、老朽化した配水管の改良(更新)工事を行いました。	2,624万円
送配水管移設工事	道道の工事などに伴い、配水管の移設工事を行いました。	2,683万円
水道メーター取替工事	計量法で定められている水道メーターの取り替え(8年ごと)の工事を行いました。	1,571万円

平成25年度に実施した主な工事は、次のとおりです。